



池下工発第 299 号
平成29年 3月 29日

国土交通省 水管理・国土保全局
下水道部流域管理官 様

池田市上下水道事業管理者
長尾 伊織



合流式下水道緊急改善事業について

「社会資本整備総合交付金要綱」第10第1項に基づき、下記の合流式下水道緊急改善事業の事後評価について、別添のとおり取りまとめたので提出します。

記

- 提出する合流式下水道緊急改善事業の事後評価
 - ・ 池田市池田処理区公共下水道合流式下水道緊急改善計画

(様式3)

合流式下水道緊急改善事業 事業評価シート

評価実施年月:平成 29 年 3 月

1. 対象事業	池田市池田処理区公共下水道合流式下水道緊急改善計画				
2. 実施主体名称	池田市				
3. 計画期間	平成17年度～平成21年度				
4. 対象事業の進捗状況	下記の内容について、当初計画通りに実施した。 ① 公衆衛生上の安全確保 ・処理場内ポンプ場において、消毒設備を設置。(設置箇所 1箇所(実績)／1箇所(計画)) ・越流堰の嵩上げ。(雨水吐室 3箇所(実績)／3箇所(計画)) ② きょう雑物の削減 ・きょう雑物除去施設を設置。(雨水吐室 4箇所(実績)／4箇所(計画))				
5. 目標の達成状況と達成の見通し	緊急改善計画設定目標 ①公衆衛生上の安全確保 → 放流回数85回/年(全5箇所) ②きょう雑物の削減 → 雨水吐室4箇所にスクリーン設置				
	改善項目	評価指標	対策前	事業完了時点	達成状況
	①公衆衛生上の安全確保	年間放流回数	123回/年 (平成16年度末)	85回/年 (平成21年度末)	設定目標達成
	②きょう雑物の削減	スクリーン設置箇所数	0箇所 (平成16年度末)	4箇所 (平成21年度末)	設定目標達成
6. 対象事業の整備効果の発現状況等	・法定基準の雨天時放流水質(BOD値40mg/ℓ以下)について達成していることを確認。 BOD値は、直近2ヵ年について各年の最大値を記載。 BOD値 38.3 (mg/ℓ) (平成27年1月15日測定) BOD値 19.0 (mg/ℓ) (平成27年12月3日測定) ・公衆衛生上の安全確保について、計画通り堰を設置したことにより、放流回数が削減できた。 ・きょう雑物の削減について、スクリーンの設置状況により、きょう雑物除去を確認。 ※本取組みを有識者に報告。				
7. 事業の効率化に関する取り組み状況	・SPIRIT21の技術開発であるスクリーンを採用した。				
8. 今後の方針	事業の完了により、改善目標を達成済。 引き続き、分流化を推進することにより、合流式下水道の改善に努める。				